兵庫大学　現代ビジネス学部
HYOGO UNIVERSITY
Faculty of Contemporary Economic Studies

NEWSLETTER

特別号　Mar. 2018

ー第３回　現代ビジネスプラン・コンペ　特集ー

©兵庫大学ドローン研究会

兵庫大学では、高校生を対象とした現代ビジネス学部主催「第３回現代ビジネスプラン・コンペ 2017」を実施し、本選会を平成 29 年 12 月 17 日（日）に本学 11 号館 201 教室にて開催しました。第１回・第２回同様に「《第Ⅰ類》あったらいいな　こんなビジネスプラン」「《第Ⅱ類》あったらいいな　こんな地域活性化プラン」の２部門で募集し、第１次審査を通過した９校 10 チームの皆さんが、それぞれのビジネスプランについてのプレゼンテーションを行いました。その内容をプログラム順にお伝えします。

第Ⅰ類　あったらいいな　こんなビジネスプラン

【最優秀賞】兵庫県立相生産業高等学校　「かき殻を活用！～新しいせっけんのカタチ～」

同校は、地元の名産の１つである牡蠣に注目し、その知名度を上げることを目的に、昨年度牡蠣殻パウダーを原料とした石鹸を開発しました。今年度は、牡蠣殻石鹸の商品化に成功すること、販売実習などで販売すること、さらに全国販売により相生の知名度を上げることを目標にして取り組んだことを発表しました。商品化に向けては、牡蠣殻石鹸の生産には手間がかかる上、牡蠣アレルギーへの対応が課題となりました。地元企業の協力によりアレルギーを抑え、100%無添加で赤ちゃんから敏感肌の人も安心して使用できる商品開発に成功しました。地元での販売は好調で、今後の課題は全国販売です。相生の知名度向上への取り組みが楽しみです。

【優秀賞】神戸星城高等学校　「アニマルセラピーで世界を救う！」

ストレスが多いといわれる現代社会において、動物がストレスを軽減し健康回復を促す効果に注目したビジネスプランです。ペットを飼いたくても飼えない理由を聞き取り調査により分析し、経営ノウハウを学びたい学生とペットを飼いたい高齢者を NPO を拠点として結びつけようというアイディアです。トリミングなどは動物専門学校生によるボランティアを活用して、高齢者が利用しやすい料金を設定し、顧客を確保して持続可能なビジネスとすることで、ペットと共生できる幸せな社会をつくるとともに、経営ノウハウを身につけ社会に貢献できる人材育成を目指すプランです。

【審査員特別賞】兵庫県立西脇高等学校「播州織で世界征服」

このビジネスプランは、西脇市の特産品である「播州織」の特長を生かした製品開発を通じて、伝統文化を継承し地域ブランドの世界への発信をめざすものです。播州織は江戸時代中期に始まる綿織物ですが、近年では円高や後継者不足により低迷しています。同校生活情報科では、播州織を使ったスタイリッシュなファッションの提案、親子ソーイングや高齢者施設でのリース制作などを通じて播州織のすばらしさを伝える活動に取り組んでいます。さらに、肌触り・通気性・耐久性の良さに注目し、高校生が制服用にデザインした布地を織り販売することで大きなビジネスになると考えました。西脇市にアパレル産業を展開し、世界に工場をつくり、高い技術を伝えて世界に播州織を広めようというビッグなプランです。

＊　＊　＊

第Ⅱ類　あったらいいな　こんな地域活性化プラン

【最優秀賞】兵庫県立西脇高等学校　「『こんなの駅じゃない！』駅。」

西脇市駅の改革を提案する地域活性化プランです。昔はにぎわっていた西脇市駅を再び地域の人々が集う場にすることを目指して、「図書館」「ラッピング」「お菓子の家」「コミュニティ」をキーワードに４つのプロジェクトを提案しました。「チェックで Check プロジェクト」はチェック柄のラッピング車両を運行して播州織の PR を図るもの、“駅舎をデコレーションしてハッピーに” をコンセプトとする「デコッピープロジェクト」は、播州織を使って季節に合わせた飾りつけをし、駅舎の暗いイメージの払拭を目指します。さらに地域の人が本を持ち寄って図書館に、そしてブラックボードに地域の予定や町の声を書きこみ交流の場に、と地域の人々が駅に行きたくなるアイディアがつまったプランです。

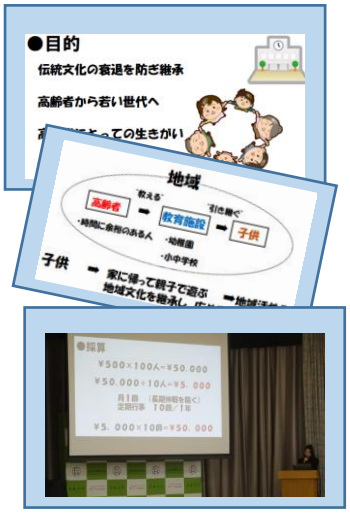
【優秀賞】相生学院高等学校　「ハートベンチ計画～視覚障がい者の方も含めた街づくり～」

核家族化、単独世帯が増加する現代社会の状況に注目し、地域交流の場となる「ハートベンチ」を設置して地域活性化を目指そうというプランです。ベンチにはさまざまな人が集まり声を掛け合うことでコミュニケーションが生まれます。さらに、ベンチ制作、その後の補修も地域の多世代の人々が協力して行うことで、制作・維持のプロセスでも地域交流の場をつくります。製作段階でのベンチ制作講座の開催や廃材の活用、ベンチに広告を設置したり支援企業からの協賛金を集める持続可能なプランにする工夫も示されました。視覚障がい者の方に配慮した点字プレートの製作は和文・英文の点字技術を習得した相生学院高校生が行います。加古川市の公園３５４か所に合計１０００脚のハートベンチ設置を目標に取り組むことで、地域の方々が街づくりと活性化に積極的にかかわれるプランです。

【審査員特別賞】
兵庫県立氷上高等学校　「丹（まごころ）サイクリングで町 okoshi～見つかる丹波の宝～」

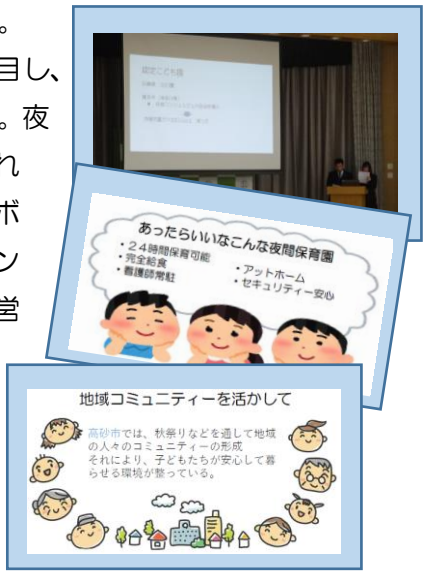
同校「着地型観光班」が、地元丹波市の魅力を調査し、風と季節を肌で実感できるサイクリングに着目して考案したプランです。50～60 歳代をターゲットとした「柏原プラン」と 30～40 歳代を対象とした「春日プラン」を紹介しました。柏原は武田信玄や織田信長、豊臣秀吉ゆかりの歴史観光資源が豊富である点に注目し、電車で来る観光客にも対応できるツアーを考えました。インバウンドも期待できます。春日町は、田園風景や季節風景が魅力です。阪神間からのアクセスの良さにも注目して農業の魅力を発信するプランを示しました。サイクリングによる観光ツアーは、健康づくりの増進や地元のPRに有効です。丹波の魅力発信により、Uターン、Iターンも期待でき、少子高齢化対策にもつながる効果を示しました。

【現ビズ賞】兵庫県立神戸商業高等学校　「地域文化教室」



地域特有の文化が衰退し、若い人たちの間での認知度が低下している現状を問題視し、地域交流を深め、地域の文化を若い人たちに伝えることを目的としたプランです。時間的に余裕のある高齢者の方を「地域文化教室」の特別講師として招き、幼稚園や小中学校で子供たちに教えてもらいます。子どもたちは家に帰って習ったことを家族に伝えることで、地域文化が伝承され、広まり、地域の活性化を図ろうというものです。地域文化教室を通じて、地域での交流の機会が増え、伝統文化を発展させることで、世界の人々からも注目される効果も期待できます。参加しやすい会費を設定し、定期行事として１年に 10 回開催するという実施計画も示しました。

【現ビズ賞】兵庫県立高砂南高等学校　「子どもの生きる力を養う環境づくりを」



女性の社会進出、それに伴う子育て支援は大きな課題となっています。同校は地元高砂市の保育事業の現状を調べ、夜間保育園がないことに注目し、高砂市の地域コミュニティを活かした夜間保育園の設置を提案しました。夜間保育には厳しい声もあり、開設・運営には莫大な費用を要します。これらの課題を解決するための道筋を検討し、地元教習所のバスを利用したボランティア付きの送迎バスの運行、市民病院と連携した給食事業、ボランティアが盛んな高砂南高校生の運営参加など、地域の人々が参加して運営する 24 時間保育可能な保育園を考えました。

【現ビズ賞】兵庫県立千種高等学校　「千高生手作り漬け物」

宍粟市千種町は千種鉄の産地で林業の町ですが、名産品がないことを課題と考え、千種高校生による新たな名産品つくりについて発表しました。千種町には三尺かす漬けややたら漬けがあることから、手作り漬け物に取り組みました。千種まちづくり推進委員会から作り方の指導と材料・機材の提供を受け、宍粟市に助成金を申請し、機材と材料の購入費として、かぶら酢漬け、たくあん、白菜漬けをつくり、西播磨ふれあいフェスティバルで販売し好評を得ました。今後、自分たちで生産できるように、製造法の習得、PR、販売網の確保、収益の確保、生産時間の確保が課題です。

【現ビズ賞】兵庫県立福崎高等学校　「楽農～ふれあい農業体験～」

耕作放棄地の増加、農業従事者の高齢化、若者の農業離れは全国的な問題です。福崎にも荒れた農地があることに注目し、福崎高校が地域の農家と近くの保育園に呼び掛け、荒廃した田畑を活用して農家と子どもたちが食育や農業体験を通じて交流するものです。高校生が農業体験の様子を撮影して携帯電話やパソコンで見られるシステムを導入し、顔認証システムで自分の子どもの写真を配信することで、園児の親にも関心をもってもらえるようにします。これにより、さまざまな世代の地域の人たちが楽しんで農業にかかわり農業技術の継承も期待できます。「楽農」により地域の活性化を図るというプランです。

＊　＊　＊

兵庫大学現代ビジネス学部主催「第４回　現代ビジネスプラン・コンペ 2018」のご案内

2018 年度も下記のようにビジネスプラン・コンペを開催します。高校生らしい若さあふれるビジネスプランをお待ちしています。ふるってご応募ください。

【応募期間】　2018 年６月４日(月)～2018 年 10 月 26 日(金)　予定

【本 選 会】　2018 年 12 月 15 日(土)　予定

※　実施に関する詳細は、2018 年５月下旬に、本学ホームページにてご案内いたします。

Facebook ページ、Twitter でも、兵庫大学現代ビジネス学部最新情報を随時発信しています。是非ご覧ください。